

「礼儀正しく！」

おはようございます。

平成23年度が始まり、4週間目となりました。1年生もだいぶ学校に慣れてきたのではないのでしょうか？

さて、学校は、みなさんが立派に社会に貢献できる人となれるように学習する場です。勉強はもちろんのことですが、大人としての礼儀も身につけていかなければなりません。

例年この時期に気になることがあります。私が校長室や職員室で仕事をしているときに、先生方からあいさつはとか、服装の乱れや言葉遣いなどを注意されているのを見かけます。それは、先生や主事さん方に対してあいさつができていなかったり、友だちに話すのと同じような話し方だったり、ワイシャツがでたままの服装であったり様々です。

では、この「礼儀」とは何でしょうか？私は「礼儀」とは、相手を人間として尊敬する気持ちの表れであり、みんなが気持ちよく生活するために欠かすことのできない大切なことだと思えます。「礼儀正しく行動できる人」は、周りの人に気持ちよく受け入れられますが、反対に「礼儀知らずの人」は周りの人を嫌な気持ちにさせてしまいます。いつもいつも礼儀正しくとは言いませんが、そうしなければならぬ時や場所を十分理解する必要があります。

休み時間に友だちや先生と楽しく話しているときは、さほど問題にはなりません。授業中や職員室にきて先生と話すと、礼儀正しくする必要があります。よう。「親しき仲にも礼儀あり」ということわざがあります。自分はどうかなと振り返ってみてください。

3月11日の東日本大震災後、テレビから「AC（公共広告機構）」のCMが増えました。その中に『まほうのことば』というのがあります。みなさんもよく聞くとおもいますが「おはようナギ」「こんにちワン」「ありがとウサギ」「こんばんワニ」「さよなライオン」というように幼児にもあいさつの大切さを教えているものが画面から流れています。

「礼儀」の基本はあいさつからだと思えます。毎朝登校時には、元気な声であいさつをしましょう。一日が気持ちよくスタートできると思えます。また、先生や主事さんばかりでなく、学校には保護者や地域の方、また、多くの業者の方も見えます。学校にきている大人の人は、みんなお客様という気持ちでしっかりとしたあいさつをしましょう。あいさつひとつでも、向島中学校は活気があって礼儀正しくて良い学校だねということになります。今月の生活指導の目標は「あいさつをしよう」です。心からしっかりとしたあいさつができる礼儀正しい生徒になってください。